



安全で安心な『いるまの水』を届けます

入間市水道部では、今年度も、入間市防災訓練に合わせて水道部防災訓練を行い、多くの方々に参加いただきました。

平成23年3月11日(金)午後2時46分に三陸沖を震源としたマグニチュード9.0の東日本大震災が発生し、東北地方及び関東地方の各地域に甚大な被害をもたらしました。

入間市では、震度4を観測しましたが、水道管路をはじめとした水道施設の被害はありませんでした。しかし、地震の影響で市民生活は不便を被り、市民の方々の防災への関心はより一層高まっています。

では、入間市水道部や市内の水道事業者の方々がどのような訓練、対応を行っているかをご覧ください。



藤沢東小学校非常用飲料水配布訓練

◆水道部防災訓練

地震などの災害時における、飲料水をはじめとする生活水の確保と被害を受けた水道施設の早期復旧を図るため、入間市の防災訓練に合わせ、職員と水道事業者が連携し、災害を想定した応急給水や応急復旧訓練などを行い、災害対応能力の向上に努めています。

■市防災訓練と連動して市内各所で訓練を実施

藤沢東小学校では、鍵山浄水場で給水車に水を入れて訓練会場へ行き給水を行う**給水車給水訓練**と、ウォーターパック非常用飲料水袋を鍵山浄水場で製造し訓練会場で配布する**非常用飲料水配布訓練**を実施し、入間市管工事協同組合の方々が協力団体として参加しました。

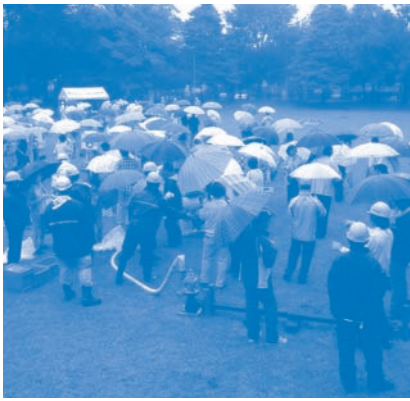
新光中央公園では、水道管の破損を復旧し、その復旧した水道管から給水を行う**水道施設復旧訓練**と、**非常用飲料水配布訓練**を実施し、入間市水道協会の方々が協力団体として参加しました。

○その他入間市水道部の訓練内容

防災訓練開始の吹鳴と同時に、職員が市内の各水道施設に向かい、その被害状況等の確認訓練を行いました。

入間市観光大使のテオです。今回は、僕と一緒に防災について勉強してみよう!





新光中央公園給水訓練



藤沢東小学校給水車給水訓練



ウォーターパックの製造



水道施設復旧訓練



給水車への注水

来年は僕も
防災訓練に
参加してみよう!



震災時の水道部の対応

入間市においても、原発事故の影響で極端な電力不足が発生するとともに、計画停電が実施されたことから、県水の受水が一時停止し、配水への影響が生じました。このような状況の中で、水道水の安定供給のために水道部としては次のような対応を図り、ひと時も断水することなく、安定的な水道水の供給を行うことができました。

自家用発電機を作動させることで計画停電による断水危機を回避し、安定供給を確保しました。

飯能市から応援給水を受けました。

広報車により、節水の協力をお願いしました。

万が一に備えて、
僕らも色々な準備と
心がけをして
おこなっちゃね!



■原発事故による放射能汚染対策

〈乳幼児のためのペットボトル水の確保〉

乳幼児約1,000人に必要なペットボトル水を確保するために、1本500ミリリットル入りのペットボトルを約20,000本製造し、常時備えています。乳幼児1日当たりの必要量が約1リットルなので、1人当たり10日分を確保していることとなります。

〈鍵山浄水場における放射性物質の定期的な検査〉

3月下旬から週2回(5月から週1回)の検査を行っていますが、国の基準値を上回る数値は検出されていません。結果については、市の公式ホームページで随時公表しています。





Q. 入間市の水道水は普通に飲んでも大丈夫？



A. 現在、週1回の頻度で放射能データ(ヨウ素131、セシウム134、セシウム137)を測定しています。国の指標では、**1キログラム当たりヨウ素131が300ベクレル(乳児の飲料水は100ベクレル)、セシウム134・137が200ベクレル以下**という基準値となっていますが、入間市ではいずれも不検出です。詳細につきましては、入間市の公式ホームページ上で公開しています。

入間市の水は「安全・安心」に飲むことができます。



Q. もし災害が発生した場合、市から水を供給してもらうことはできるの？



A. 災害が発生した場合は、市内の各支所を応急給水所として設置します。

ご自宅から一番近い支所にお越しください。

万が一災害が発生したら、しっかり水を確保しておくことが重要だね。



Q. 水道水をもっと美味しく飲む方法はあるの？



A. 鍵山浄水場では、高度浄水処理システムを導入し、良好な水づくりを行っています。ただし、安全な水の供給の為に、塩素剤を注入して消毒を行う必要があります。この為、カルキ臭(塩素臭)がすることがあります。ここでは、そのカルキ臭を家庭で簡単に取り除く方法をいくつか紹介します。

(1)沸騰させてみよう！

水を5分以上沸騰させることによりカルキ臭を取り除くことができます。

(2)汲み置きをしてみよう！

ご使用になる半日くらい前に、口の広い容器に水を貯めてください。空気に触れる面積が大きいほど、塩素等が揮発し、効果が高まります。

(3)冷やしてみよう！

人が水を美味しいと感じる温度は、一般的に10～15度くらいと言われています。冷蔵庫で一晩冷やせば十分です。また、カルキ臭をやわらげることができます。

(4)レモンを入れてみよう！

すぐ飲みたい時などに、レモン汁を2、3滴入れることにより、レモンに含まれるビタミンCが還元剤となり、カルキ臭を軽減します。ただし、用途によってはレモンの味がしてしまう為、レモンの味が苦手な方等、不向きな場合もあります。

※(1)(2)の方法は、塩素が抜け雑菌が繁殖しやすくなっているため、お早目に飲むようにしてください。



Q. これから迎えるインフルエンザの季節。水道水って、インフルエンザに効果があるのかな？



A. 一般的には、インフルエンザウイルスには、塩素消毒が有効とされています。蛇口から出る水道水には、有効な塩素が残っていますので、水道水を使ったうがいや手洗いは、付着したウイルスを除去し、感染のリスクを低下させるとされています。

水道水でこまめにうがい・手洗いをし、インフルエンザを予防しましょう。



ミズミチ博士!今回もありがとうございました! これでもっと水のことについて詳しくなれたね!



◆平成22年度水道事業会計の決算報告

○業務概況

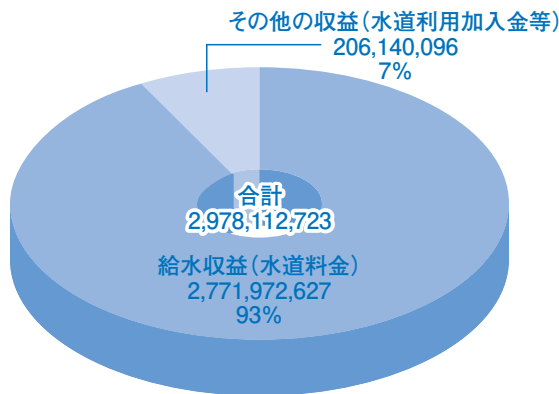
給水状況については、年度末給水戸数は63,062戸、給水人口は150,640人となり、前年度に比べ戸数で538戸、人口で11人増加しました。

年間配水量は約1,781万3千m³、前年度に比べ約36万m³増加し、このうち水道料金収入の対象となった水量(有収水量)は約1,665万8千m³、全体の配水量の中での割合(有収率)は93.52%となりました。

事業については、継続事業として県道川越入間線配水管布設替工事などを実施したほか、各土地区画整理地内の配水管布設工事や仏子ニュータウン地内仕切弁取替工事などを実施しました。

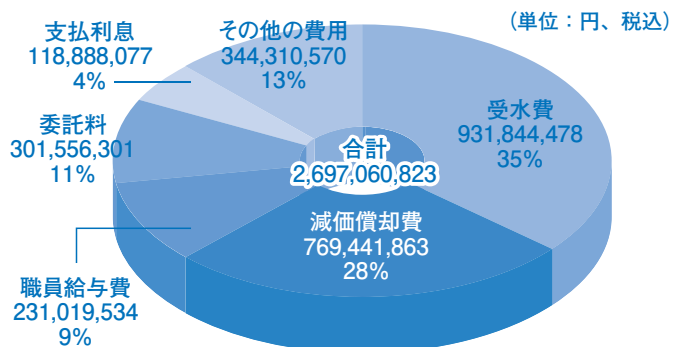
○収益

水道事業の主財源である水道料金は、約27億7,197万円で前年度に比べ約4,549万の増収となりました。酷暑等の影響により給水水量が伸びました。



○事業費

事業費については、全体で約26億9,706万円で、前年度に比べ約1,545万円の減少となりました。県から買う水の代金(受水費)や管路等の減価償却費が主な支出を占めています。



○純利益

税引き後の事業収益から事業費を差し引いた純利益は、約2億7,100万円となりました。これらの利益は、老朽化した水道施設や管路の更新等建設投資の補てん財源等として使用し、今後も効率的で安定した事業経営の維持に努めていきます。

◆「(仮称)入間市水道お客様センター」を開設します

平成24年4月1日(日)から、水道料金に関する業務は、「(仮称)入間市水道お客様センター」で行います。

これまでは市役所2階の水道経営課で平日のみ受け付けていましたが、今後は営業時間の延長と土、日曜日の午前中も営業し、より良いサービスをお客様に提供します。

なお、業務は、市が委託した民間事業者である「フジ地中情報(株)東京支店」が責任をもって行います。

受付場所 入間市豊岡1丁目12番24号

受付時間 平日：午前8時から午後6時まで
土曜、日曜日：午前8時から正午まで
(祝日及び12月29日から1月3日は休業です)

主な業務 引っ越し等に伴う使用開始・使用中止の届出、水道料金・下水道料金の支払い、口座振替の申し込みや支払い方法の変更の届出、検針に関する問い合わせ、その他水道料金に関すること。

※連絡先の電話番号等、詳細は改めてお知らせします。

